

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置安全監視チーム会合に係る面談
2. 日時：令和3年5月27日(木)13時30分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野安全管理調査官、北條技術研究調査官、有吉上席安全審査官

小舞管理官補佐、加藤原子力規制専門員

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他9名

5. 要旨

○原子力機構から、次回のもんじゅ廃止措置安全監視チーム会合の資料案について、配付資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料2について)

- ・資料の構成が全体として統一されておらず、課題毎に独立した説明資料となっており、各課題に対しどのような重み付けで検討を進めているかが不明確であるため、資料の構成を見直すこと。
- ・例えば、それぞれ課題に対して必要としている研究開発について、必要な理由が述べられていないなど、説明が省略されている箇所があることから、説明を省略せず丁寧に資料を作り込むこと。
- ・資料中の「残留ナトリウム」の表記について、ナトリウムドレン後に系統内に残留する少量のナトリウムと、機器の構造上抜き取りが困難な箇所に相当量残留するナトリウムが、両者とも「残留ナトリウム」と表記されているため、区別できるよう表記の方法を工夫すること。

○原子力機構から、承知した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：「もんじゅ」の燃料体取出し作業の進捗状況について

資料2：「もんじゅ」廃止措置第2段階に向けた検討状況